



ぶらり 『烏丸線乗務支部』 訪問



烏丸線乗務区概要

所在地 京都市伏見区竹田西段川原町18
電話・FAX 075-622-2797

建物施設
敷地面積 1,202.95㎡
建物面積 2階(547.55㎡)、3階(577.55㎡)
職員数 120名
在籍車両数 10系車両 6両 20編成 120両

烏丸線乗務区 訪問インタビュー

- ①生年月日 ②入局 ③家族構成 ④前職
- ⑤局に入ってなかったら ⑥趣味
- ⑦交通局に期待すること

稲見 達昭 区長
①昭和34年8月6日
②平成5年4月17日
③妻・子供2人
④トレーラー運転手
⑤トレーラー運転手
⑥ゴルフ
⑦楽しく明るい職場



稲見達昭区長

進 早加恵さん
①平成19年5月1日
③夫
④OL
⑤銀行員
⑥旅行
⑦公営で存続



進早加恵さん

野谷 愛美さん
①平成24年3月
③父・母・妹・弟
④専門学生
⑤美容師
⑥散歩・音楽鑑賞
⑦給料を上げてほしい



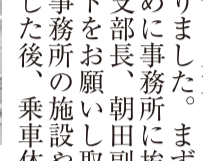
野谷愛美さん

平成二十六年四月九日(水) 今回で最終回となる十一回目のぶらり職場訪問に地下鉄烏丸線乗務支部を訪ねました。

烏丸線乗務支部は伏見区の地下鉄竹田駅に隣接してあり、研修所と同じ建物にあります。建物は学校校舎のようなコンクリート造り。二階と三階部分が地下鉄烏丸線の乗務区となっており、二階は事務所に、三階は食堂と更衣室が設けられています。建物にはセキスイハイムという大手ハウスメーカーが採用されており、暗証番号を入力して入室することができます。



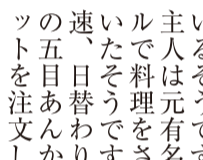
～事務所～



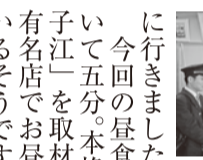
～建物の外観～

この乗務区には、新幹線と同じ六〇キロレールが敷かれており、乗客の乗降がスムーズに行われます。また、ホームにはエレベーターが設置されており、車椅子の乗客も利用しやすい環境が整っています。

稲見区長は、入局してからは乗務員として働き、その後管理職として勤務してきました。現在は区長として、乗務員の皆さんを支える役割を担っています。



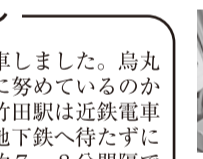
～食堂～



～更衣室～

今回の取材は、烏丸線乗務区を訪ねてきました。乗務員さんたちは、毎日安全運行に努めています。乗務員さんたちは、乗客の安全と快適な乗車を最優先に考えています。

稲見区長は、乗務員としての経験から、乗客の立場から考えることが大切だと話していました。また、乗務員としての誇りや、乗客から感謝される喜びについても話してくれました。



～お店の外観～

～乗車体験記～

10時14分に竹田駅を発する国際会館行きに乗車しました。烏丸線乗務支部組合員がどのように勤務し、安全運行に努めているのか乗車体験しながら取材してきました。地上にある竹田駅は近鉄電車との接続駅で列車も相互乗り入れをしています。地下鉄へ待たずに乗り換えが出来るようにダイヤも組まれており、約7～8分間隔で運行しています。烏丸線は京都市の中心を南北に結ぶ主要な路線です。列車は近鉄からの乗り継ぎのお客様を乗せ発車し、すぐに地下道へと入り込みました。この時間は学生さんの通学時間帯で、併せて、この時期恒例である御所の一般公開が開催されており、京都駅ではほぼ満員状態となりました。阪急の乗り換え口である四条駅ではホームから人が溢れんばかりでお客様が乗り切れるのかと心配しましたが、車掌、運転士、駅員と上手く合図を取り合いながら、絶妙なタイミングで扉を閉め発車しました。これだけ沢山の人が乗り降りしているにも関わらず乗客の良さに感じました。何とか皆さん乗車され、列車は地下道を更に北進します。東西線との乗り換え口である烏丸御池駅でも沢山の乗客がお待ちでしたが残念ながら乗車をお断りしている場面もありました。これも安全運行のために仕方がない事だと思いました。そのような判断を即時行い定刻で列車を走らす苦労がここでもうかがえました。景色はトンネル内ということで常に同じで、どの辺りに駅があるか全く分からない状況です。わずかな明かりと信号や標識を確認しながら運行するとのことですが、この時運転士をされていた田中支部長は信号、標識を指差呼称しながら運行し正確に駅に停車する様子は、当たり前のように安全運転の難しさを運転席に立ち改めて感じました。それを難無くこなす姿はとても格好良く思いました。6両編成の車両は満員で約1000人のお客様が乗車されるとの事でまさにその状態です。今出川駅に到着し、同志社大学と御所の一般公開の最寄り駅なのでほとんどのお客様が降車され車内は一気に空きました。この丸太町駅、今出川駅間は烏丸線で最も長い区間で2.2kmあるそうです。北の拠点である北大路駅はバスターミナルと接続しておりこのダイヤ改正で乗り継ぎも更に便利になりました。国際会館駅まで26分間の運行も無事終了、列車は折り返し竹田駅へと再び発車しました。毎日、お客様の為に安全第一で定期運行されている烏丸線乗務の皆さん本当にご苦労様です。ちなみに開業当時の電車が未だ現役に走っており現在では2タイプの車両で運行しています。日常点検、三か月点検、4年目に中規模点検、8年目に大掛かりなオーバーホールを行うそうです。今回の取材を終え、電整、烏丸線乗務、東西線乗務、駅務と取材を通し、それぞれ役割をしっかりと果たし電車が安全に運行されるのだと実感致しました。日々安全運行に努めて頂き本当にご苦労様です。また支部長をはじめご協力頂きました皆さんありがとうございました。

烏丸支部 福本 太一

支部三役インタビュー

田中 徹 支部長
①昭和44年12月30日
②平成4年4月16日
③妻・子供2人
④トラック運転手
⑤トラック運転手
⑥ゴルフ・チヌ釣り
⑦公営での存続

朝田 恵己 副支部長
①昭和41年5月18日
②平成7年3月13日
③妻・子供3人
④嵐電の運転士
⑤鉄道関係
⑥旅行
⑦モチベーションの上がるような職場作り

奥 竜彦 書記長
①昭和47年5月17日
②平成8年9月1日
③妻・子供2人
④会社員
⑤サラリーマン
⑥野球・ゴルフ
⑦公営での存続

トロッとしたあんじっか。の相性も抜。一度食べたは是非一度お立ち寄り下さい。

午後からは現場組合員の声として女性運転士の進早加恵さん、野谷愛美さんをインタビューし、続いて、稲見区長、支部三役のインタビューをしました。その後、施設の取材として点呼の様子、更衣室、休憩所等取材しました。

最後に車庫入り庫を点検し、乗務員が乗車機を運転する様子を見てきました。乗務員は乗客の安全と快適な乗車を最優先に考えています。乗務員としての誇りや、乗客から感謝される喜びについても話してくれました。

近くのおすすめグルメ

竹田駅西口から徒歩5分の所にある中華処「揚子江」へ行って来ました。表通りから少し入った所にあるのですが真っ赤な外観でもインパクトあります。お昼時だったので、社員やO.Lさんで超満員でした。

今回、日替わり定食を頂きましたが、中華の味は本格的で大変満足のいく味でした。お近くに来られた際は、是非とも覗いてみて下さい。

梅津支部 江谷 孝之

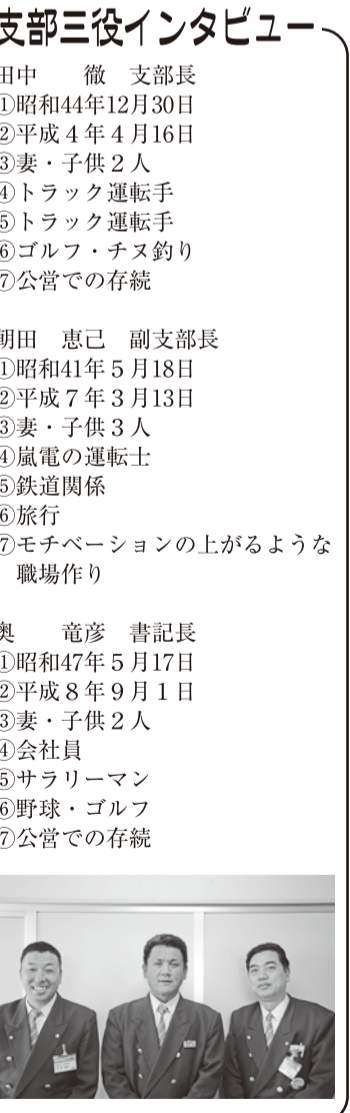


京都交通労働組合

電話(075)841-0948
発行者 瀬戸 高志
編集者 梅田 涼

・ぶらり「烏丸線乗務支部」訪問

・第85回京都中央メーデー開催！
・京交エンパワメントプラン『都大路作戦2014・春』
・第7回青年女性委員会総会報告
・狭山事件 再審求め集会



第85回 京都中央メーデー開催！ 4月27日(日) 梅小路公園

連合京都による中央メーデーが晴れ渡る青空のもと開催され、約15000人の働く仲間とその家族が集まった。式典では橋元信一連合京都会長の主催者挨拶に始まり、山田啓二京都府知事、門川大作京都市長、泉健太民主党京都府連会長など多くの来賓の方から祝辞をいただいた。メーデー宣言に続いては、政府が押し進めようとしている労働者保護ルール改悪に断固反対する「特別決議」と「地域アピール」が採択され式典は終了した。

その後、参加者お待ちかねの大抽選会が行われ、大会のボルテージは最高潮に。景品は10万円の旅行券、32型テレビ、連合京都加盟の産別賞など数多く用意され、当選番号が読み上げられるたびに、歓声とため息が湧き上がった。その他にも特別賞として京都水族館入場券、女子プロ野球観戦チケットや、メーデー会場の様々なブースで使用できるお楽しみ券の抽選も行われ来場者を楽しませていた。

また会場では、チャリディング、和太鼓などのアトラクション、女子プロ野球選手との交流イベントや、キッズコーナーも設けられ、家族連れの人たちも大いに労働者の祭典を満喫していた。初夏を思わせるような強い陽射しと賑やかな雰囲気の中、労働者の更なる団結を確認し第85回中央メーデーは閉幕した。

電車副部長 辻井 啓典



泉 健太 衆議院議員 山田 啓二 京都府知事 門川 大作 京都市長 連合京都 橋本信一 会長



…メインステージ…



本局支部 西賀茂支部 梅津支部



九条支部 烏丸支部 自整支部 烏丸線乗務支部 東西線乗務支部 駅務支部 電整支部 当選された中津野さん

京交エンパワメントプラン『都大路作戦2014・春』

～入洛のお客様に京都の魅力を存分に楽しんでいただくために組合員が主要地でサポートする～

天候に恵まれた五月三日(金)～五日(日)にかけて、観光客の皆さんや市民の皆さんに気持ちよく市バス・地下鉄をご利用いただくため、慣例となっていた「都大路作戦」の一環として、都大路沿線の主要駅で「都大路作戦2014・春」に組合員が取り組まれました。前回は、経験や反省点を生かし、今回は朝九時から夕方五時まで一日四班体制で京都駅前バスターミナル、金閣寺道、地下鉄京都駅、四条駅に張り付き、京都観光のきめ細かなサービス活動に精を出すとともに、青年女性委員会が都大路作戦とコラボレーションして塩小路通り違法駐車監視に対応する活動に取り組みました。今回の取り組みの感想としては、円安傾向を反映しているからか、外国人観光客のお客様が随分多かったです。ICカードの全国相互利用が開始されたこともあり、地下鉄では券売機の混雑はやや解消されたようでした。特徴点としては、京都駅バスのりばにおいて、京都府外国語大学の学生による外国人観光客のお客様に力を出し、都大路作戦に大いに貢献しました。私たち京交は、観光都市「京都」でお客様の足を確保する重要な責務を担っているという観点から、引き続きより良いエンパワメント活動となるよう当局とともに試行錯誤を繰り返して、完成度を上げていきたいと思っております。



～案内をする組合員～ ～京都駅D乗り場付近～ ～金閣寺のバス停～ ～列の整理をする組合員～ ～地下鉄京都駅の様子～ ～地下鉄京都駅にて案内の様子～

狭山事件 再審求め集会

五月二十三日(金)午後一時から東京・日比谷野外音楽堂にて狭山事件の再審を求める市民集会が開かれました。部落解放地方共闘全国連絡会の要請を受け部落解放京都支部、議長並びに伴野事務局長ら数名が参加しました。

この事件は、一九六三年に埼玉県狭山市で女子高生が殺害された「狭山事件」で、石川さんが不当逮捕され「無期懲役」に処せられている事件です。現在、仮釈放中の石川さんの第三次再審闘争は正念場を迎え、狭山闘争の歴史的勝利を勝ち取るべく五十一年を迎える差別不当逮捕の日、五月二

第七回 青年女性委員会総会報告

二〇一四年四月二十四日(木)十八時三〇分からルビノ堀川に於いて、第七回青年女性委員会が行われました。各支部から青年女性委員が参加し、総勢二十八名が出席しました。冒頭、主催者を代表して安田青年女性委員長が挨拶に立ち、二〇一三年度活動に積極的に参加をいただき感謝しています。今後も活発な委員会をめぐり活動していきます。ご協力お願いいたします。

～述べて、続いて来賓挨拶として山本自動車部長からは「新運輸計画で錦林支部が無くなり、次のステップに向けて自動車の活動にご協力お願いしたい」と挨拶があり、初田電車部長からは「地下鉄五万人増容に向けて厳格な協力をお願いしたい」と挨拶がありました。その後、議長に職務支部の前崎委員が選出され審議に入り、二〇一三年度活動報告(烏丸乗務)が行い、

十三日に集會が開かれました。再審決定され釈放された袴田巖さんも参加され「石川さんも無実だ」と書かれた横断幕を掲げ左手のこぶしを突き上げました。

当日、会場での訴えは予定時間を大幅に超え「見えない手錠」への糾弾打倒する熱い戦いの報告がされました。その後、日比谷野外音楽堂を出発し銀座通りをデモ行進しました。

全国から集結した参加者が、シニプレビコールを練り返し横断幕や荊冠旗を掲げて世論喚起を行い東京駅まで練り歩き訴えを終えました。

書記次長 伴野 敏之

第一号議案「二〇一四年度活動方針(案)」が尾方幹事(電整)が行い満場一致で承認された。次に、第二号議案「二〇一四年度の役員選出(案)」が出され、新委員長に澤野氏(烏丸)、副委員長に賀茂(石田氏(九条)、女性委員として玉生さん(東西線乗務)の三名が加わり役員総勢十一名が承認された。新幹事を代表して、岡島幹事から「精一杯頑張ります。よろしくお願いします。」と挨拶があり、次に第三号議案「青年女性委員会組織(案)」として、自治労統合に伴い、青年女性委員会の中で青年部と女性部を作り、それぞれ部長に澤野氏(烏丸)、玉生さん(東西線乗務)が選出され満場一致で承認された。最後に全員で「団結ガンパロウ」を三唱し成功裡に大会が閉会した。今年度も京交青年女性委員会の活動にご理解とご協力をお願いします。

青年女性委員長 安田 稔

二〇一四年五月三日(土)から五日(月)の三日間、春の都大路作戦に参加しました。青年女性委員会としての取り組みは、京都駅、塩小路通りの路上駐車監視を行いました。この通りは日頃から駐車禁止区域にもかかわらず違法駐車が非常に多く、京都駅前のかかわらず違法駐車の影響も少なく、違法駐車による消費増税の影響もあってか例年より車の数は少なく、違法駐車もあまり見られませんでした。五日は雨の影響もあり少し渋滞はありましたが、違法駐車監視に立つことにより少しは渋滞の軽減はあったと思います。今後も違法駐車監視に取り組みで行きた青年女性委員長 安田 稔

駐停車防止運動